カフェミキサー

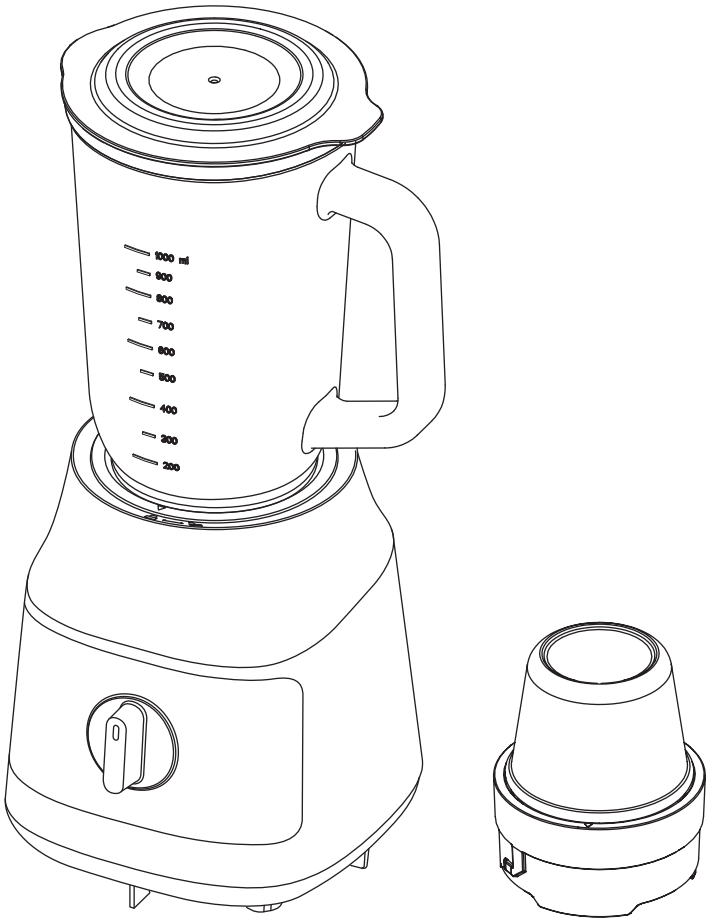
HC-MX101

取扱説明書

本製品は家庭用です。不適切な取り扱いは事故につながりますので、初めて使用する際は必ずこの「取扱説明書」をお読みいただき、適切な取り扱いをお願いいたします。この取扱説明書は大切に保管してください。

保証書付

（裏表紙裏）



※取扱説明書中のイラストは実際の商品と異なる場合があります。

もくじ

●安全上の注意 …… 2〜4
●使用上の注意 …… 5
●設置について …… 5
●各部の名称 …… 6〜7
●取り付け / 取りはずし …… 8〜10
●調理できない材料 …… 11
●使い方 …… 12〜15
●レシピ …… 16、17
●お手入れ方法 …… 18〜20
●故障かなと思ったら …… 21
●仕様 …… 22
●アフターサービス …… 22
●メモなど …… 23
●保証書 …… 24

安全上の注意　必ず守ってください。

ご使用の前に次の「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、人体への危害や物的損害を未然に防止するためのものです。
※注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが予想される内容を「危険」「警告」「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠危険	⚠警告	⚠注意
取り扱いを誤った場合、重傷を負ったり死亡する危険があります。	取り扱いを誤った場合、重傷を負ったり死亡する可能性があります。	取り扱いを誤った場合、傷害を負ったり物的損害が発生する可能性があります。

図記号の例

△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中には具体的な注意内容（上図の場合は感電注意）が描かれています。

⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
図の中には具体的な禁止内容（上図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。
図の中には具体的な指示内容（上図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

○お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠危険

本体底面の吸排気口や穴などにピンや針金などの金属物や異物を入れない
感電・ケガ・故障の原因になります。

分解・修理・改造をしない
火災・感電の原因になります。
修理はお買い上げの販売店または「トップバリュお客さまサービス係」に相談してください。

⚠警告

電源コードをキズつけたり、無理に曲げたり引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物をのせたり、はさみ込んだり、加工したりしない
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

電源は交流 100Vを使用し、コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしない
たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
感電やショートして発火の原因になります。

電源プラグに金属やごみを付着させない
感電やショートして発火の原因になります。

ブレードや回転部を露出したままで運転しない
ケガの恐れがあります。

⚠警告

根元まで差し込む

電源プラグは、根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。傷んだ電源プラグや、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

プラグを抜く

●使用時以外やお手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
●電源コードを引っ張らない

ケガややけど、絶縁劣化による感電・ショート・火災の原因になります。

禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100V 以外での使用はしない

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ホコリを取る

電源プラグのホコリなどは定期的にとる

プラグにホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

プラグを抜く

異常・故障時には、ただちに使用を中止して電源プラグを抜く

異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店または「トップバリュお客さまサービス係」に相談してください。

「異常・故障例」
●使用中、電源プラグやコード・本体が異常に熱くなる。
●煙が出たり焦げくさいニオイがする。
●電源コードを動かすと、通電しないときがある。
●スタートしても作動しない。
●運転中ときどき電源が切れる。
●触れるとピリピリと電気を感じる
●その他の異常や故障がある。

禁止

安全スイッチを指や細い棒などで押さない

ケガや破損の原因になります。

禁止

●火気の近くでは使用しない
●上に液体の入った容器を置かない
●引火性のもの（灯油・ガソリン・シンナーなど）可燃性のもののそばで使用しない
●油煙の舞う場所や近くで使用しない

火災の原因になります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電やケガをする恐れがあります。

禁止

運転中にフタを開けたり、容器の中に、指・スプーン・はしなどの調理材料以外を入れない

ケガや破損の原因になります。

必ず守る

使用前に、包装材はすべて取り除く

変形・発火・火災の原因になります。

禁止

移動するときや、組み立て、取りはずしは電源プラグを抜いてから行う

破損やケガの原因になります。

指示に従う

組み立ては、確実におこなう

運転中に部品がはずれたり、落下するなどして、破損・ケガの原因になります。

禁止

運転中に容器・フタの取り付け、取りはずしをしない

ケガの恐れがあります。

禁止

ブレードは鋭利なため直接手を触れない

ケガの恐れがあります。

禁止

包装用袋はお子さまの手の届かない場所に保管する

誤って顔にかぶったり、巻き付いて窒息する原因になります。

水ぬれ禁止

●本体を水に浸けたり、水をかけたりしない
●水回り・風呂場などの湿気のある場所では使用しない

火災・感電の原因になります。

⚠注意

火気禁止

●火気・暖房器具などに近づけない
●可燃性のものや、火のついたたばこ・線香などを近づけない

火災の原因になります。

禁止

引きずって持ち運ばない

床にキズがついたり破損の原因になります。

禁止

本体に強い衝撃を与えない

故障・感電・火災の原因になります。

禁止

業務用など家庭用以外で使用しない

本製品は家庭用として設計されています。業務用など家庭用以外で使用すると、火災などの原因になります。

禁止

壁や家具の近くや周囲に熱がこもる環境で使用しない

変形・変色・火災の原因になります。

禁止

40℃以上の熱い材料を容器に入れない

ふきこぼれによる火傷や、容器割れによるケガの恐れがあります。

禁止

運転中に移動させない

ケガの恐れがあります。

禁止

テーブルの端などで使用しない

落下して、ケガや破損の原因になります。

プラグを抜く

部品の取り付け・取りはずし・お手入れをするときは、ダイヤルが「off」になっていることを確認してから電源プラグを抜く

ケガ・感電の恐れがあります。

禁止

●屋外で使用しない
●直射日光のあたる場所で使用しない
●倒したり傾けて使用しない
●不安定な場所で使用しない

誤動作や変色、故障の原因になります。

禁止

電子レンジ・オーブンなどで使用しない
食器洗浄機・食器乾燥機は使用しない

本製品が破損する恐れがあります。

必ず守る

ダイヤルが「off」になっていることを確認してから、電源プラグを抜く

ケガの恐れがあります。

禁止

粉やホコリなどがある場所で使用しない

粉などがあると、底の吸排気口から吸い込まれたり、周囲にまき散らす恐れがあります。

使用上の注意

●容器に強い衝撃を与えたり、キズをつけないでください。ケガや破損の原因になります。

●電源プラグの先端や根元にホコリが付着している場合は、よく拭いて使用してください。火災の原因になります。

●火気の近くで使用しないでください。変形の原因になります。

●本商品を直火や電気ヒーターや IH 調理器などの上にのせないでください。火災や故障の原因になります。

●本体を移動するときに、ミキサー容器やミル容器を持って移動しないでください。ケガの恐れがあります。

●ミキサー容器は必ず専用のミキサーブレード台に取り付けて使用してください。ケガの恐れがあります。

●ミル容器は必ず専用のミルブレード台に取り付けて使用してください。ケガの恐れがあります。

●ミキサー容器セット、ミル容器セットに炭酸水やドライアイスなど膨張するものを入れて使用しないでください。ケガの恐れがあります。

●空運転をしないでください。故障の原因になります。

●ミキサー容器セットやミル容器セットの取り付け／取りはずしは、ダイヤルを「off」にしてからおこなってください。

●ミキサーの連続運転時間は3分以内とし、繰返し使用する場合は30分以上休ませてから使用してください。

●ミルの連続運転時間は1分以内とし、繰返し使用する場合は2分以上休ませてから使用してください。繰返し使用する場合は3回までとし、さらに使用する場合は、1時間以上休ませてから使用してください。

●運転停止後もブレードが回転している間は、容器セットやフタを取りはずさないでください。ケガの恐れがあります。

●食器洗浄乾燥機や食器乾燥機には入れないでください。変形の原因になります。

●消耗品について
別売り品についてはお買い上げの販売店で購入してください。

ブレード台パッキン

フタパッキン

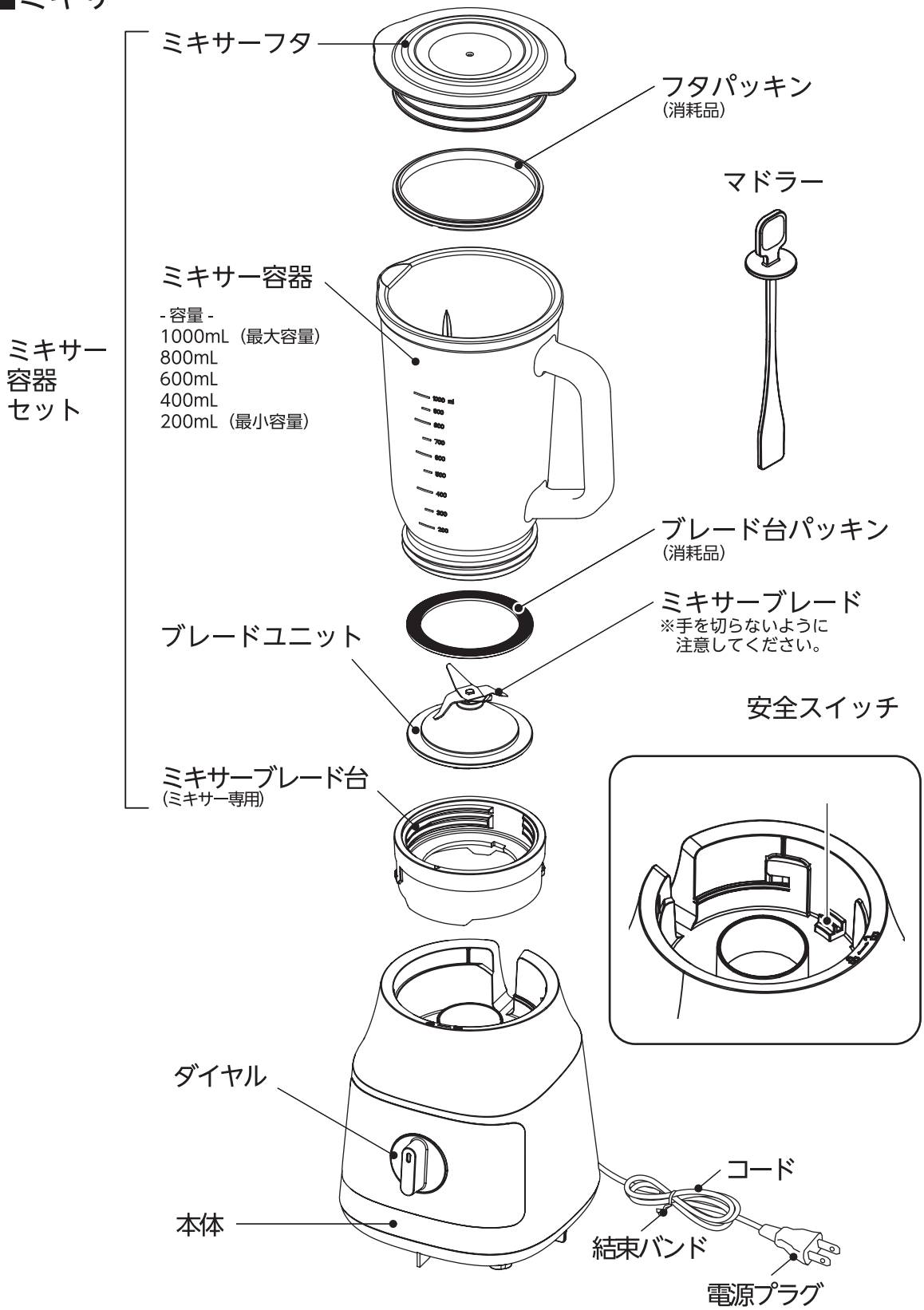
設置について

本製品を適切な場所に設置してください。

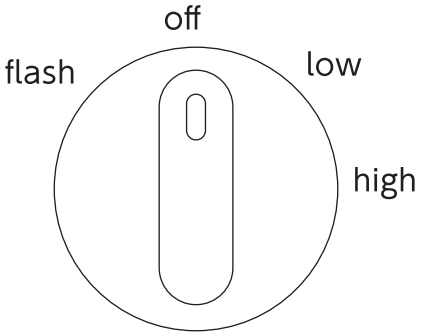
●障害物がなく、水平な床やテーブルの上に設置してください。
●直射日光やエアコン、暖房器具の温風が直接当たらないところに設置してください。
●同じ場所で長時間使用する場合は、本製品の下部や床や周囲の壁などの汚れに注意してください。
●固い安定した台の上で使用してください。
●粉やホコリなどがある場所では使用しないでください。

各部の名称

■ミキサー


ミキサーフタ
フタパッキン
(消耗品)
マドラー
ミキサー容器
- 容量 -
1000mL（最大容量）
800mL
600mL
400mL
200mL（最小容量）
ミキサー容器セット
ブレード台パッキン
(消耗品)
ミキサーブレード
※手を切らないように
注意してください。
ブレードユニット
安全スイッチ
ミキサーブレード台
(ミキサー専用)
ダイヤル
コード
本体
結束バンド
電源プラグ

■操作部

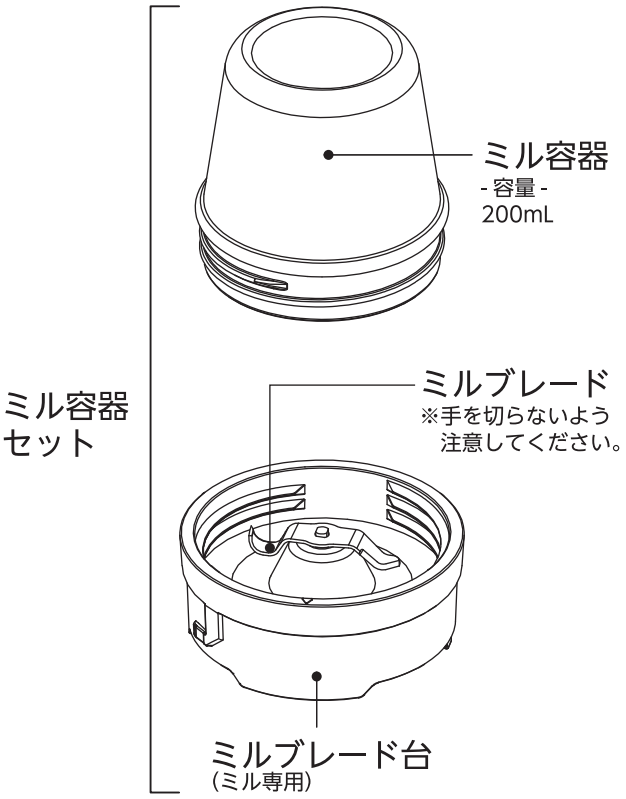


high 高速運転モード
氷や野菜や果物を使ってジュースやフラッペやスープを作るときに使用します。

low 低速運転モード
お手入れのときや、運転音を低く抑えたいときに使用します。

flash フラッシュモード
ダイヤルを「flash」に合わせたときだけ動作し、手を離すと停止します。かくはんしたいときなどに使用します。

■ミル



■安全装置について

①容器検知
下記の取り付けが正しく行われている場合にのみ、ブレードは回転します。
・ミキサー容器がミキサーブレード台に正しく取り付けられている。
・ミル容器がミルブレード台に正しく取り付けられている。
・ミキサー容器セット / ミル容器セットが本体に正しく取り付けられている。

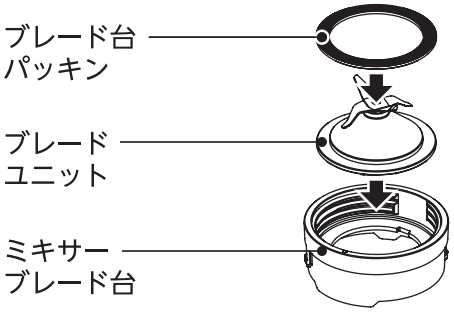
②モーター温度検知
説明書に記載以上の長時間運転や連続運転をされたり、ブレードに大きな負荷がかかった場合、モーター温度検知が作動し動作を停止します。停止した場合はダイヤルを off にし、モーターの温度が下がるまでお待ちください。(目安 30分以上)

取り付け / 取りはずし（ミキサー）

■取り付け

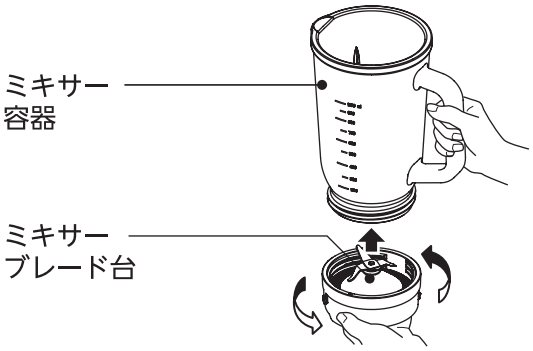
1. ミキサーブレード台に、ブレードユニット、ブレード台パッキンを取り付ける

※パッキンをブレードでキズつけないよう注意してください。液漏れの原因となります。

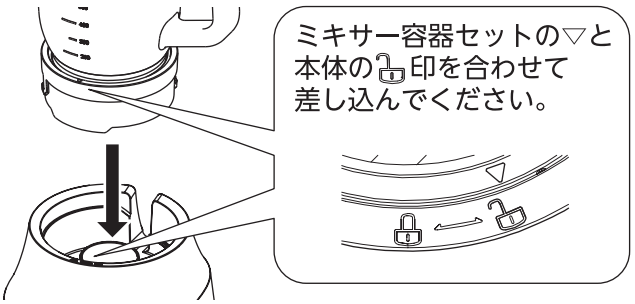


2. ミキサー容器に、ミキサーブレード台を、矢印方向に回して確実に取り付ける

※ブレードで手や容器をキズつけないよう注意してください。ケガや故障の原因となります。



3. ミキサー容器セットを、本体に差し込む



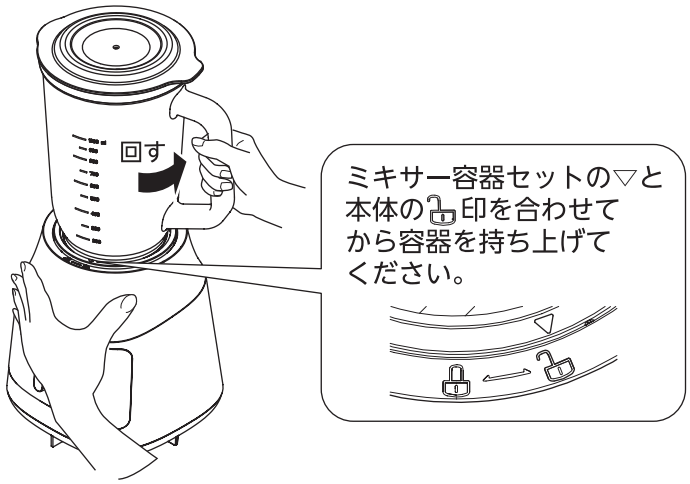
4. ミキサー容器セットを、矢印方向に止まるまで回して取り付ける

※正しく取り付けが行われていない場合
安全装置が働いて動作しません。

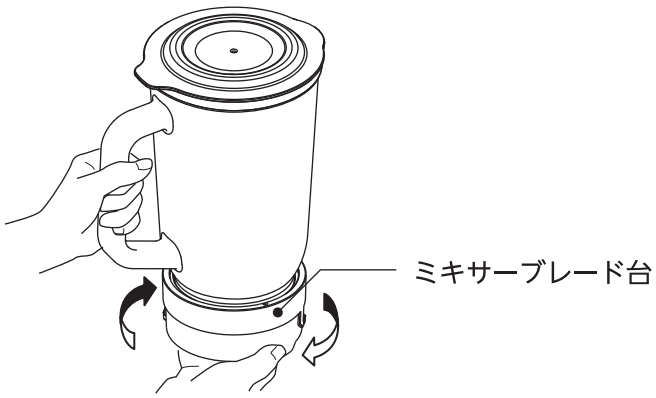
取り付け / 取りはずし（ミキサー）

■取りはずし

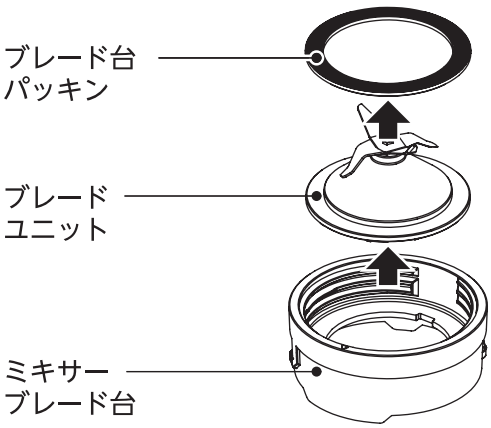
1. ミキサー容器セットを矢印の方向に回し、ミキサー容器の▽印を本体の🔓印に合わせて持ち上げる



2. ミキサー容器内が空になっていることを確認して、ミキサーブレード台を、矢印の方向に回してはずす



3. ミキサーブレード台から、ブレードユニット、ブレード台パッキンを取りはずす

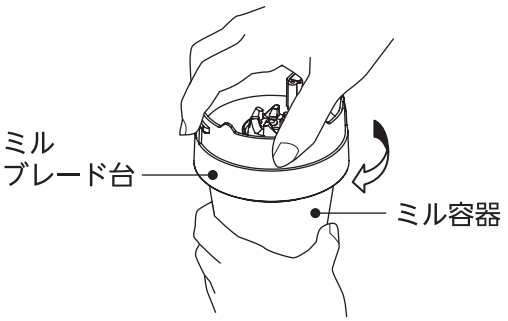


取り付け / 取りはずし（ミル）

■取り付け

1. ミル容器に、ミルブレード台をはめ込み
矢印方向に回して取り付ける

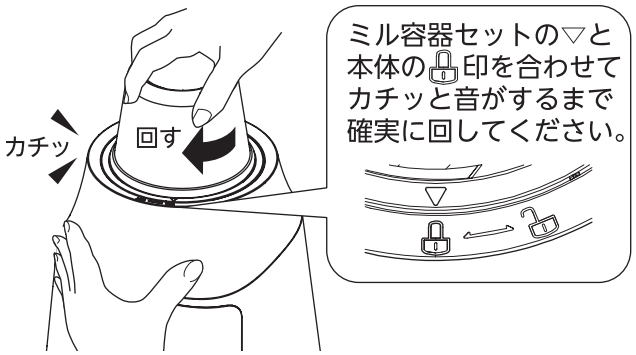
※ブレードで手や容器をキズつけないよう注意してください。
ケガや故障の原因となります。



2. ミル容器セットを、本体に差し込む

3. ミル容器セットを、矢印方向に
止まるまで回して取り付ける

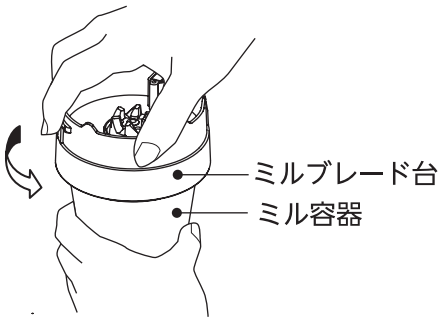
※正しく取り付けが行われていない場合
安全装置が働いて動作しません。



■取りはずし

1. ミル容器セットを矢印の方向に回し
ミル容器の▽印を本体の印に
合わせて持ち上げる

2. ブレード台を矢印の方向に回してはずす



調理できない材料

■ミキサー

●硬い材料
冷凍食品、冷凍した果物や野菜などの食材、市販の氷、乾物、穀類（生）、硬い果物の種 など

●筋が多いもの
肉類、魚類、たくあん など

●ねばりけの強い食材
バナナ、ヤマイモ、長芋、ドライフルーツ など
(牛乳などの液体と合わせる場合、バナナの調理は可能)

●みじん切りを目的としたもの
野菜、ゆで卵 など

●膨張するもの
炭酸水、40℃以上の材料 など

■ミル

ミルでは、乾燥した材料は粉末にできます。
水分や油分を含んだ材料は粉砕できません。

●硬い材料
冷凍食品、穀類（生米やはと麦など）

●筋が多いもの
かつおぶし、うこん、炒ってない豆類、黒砂糖、香辛料、錠剤、しょうが、たくあんなど

●ねばりけの強い食材
肉類、魚類、ドライフルーツなど

●水分、油分が出るもの
ピーナッツ、くるみ、ごまなど

●膨張するもの
40℃以上の材料など

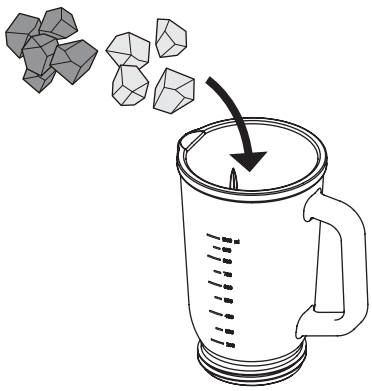
使い方（ミキサー）

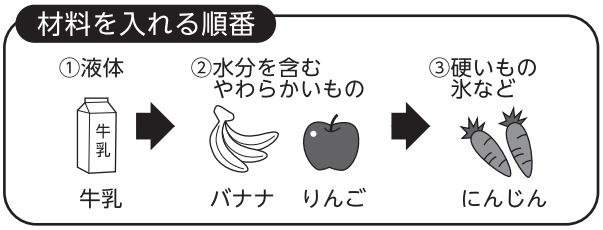
1. 材料を準備する

・やわらかい材料は2～3cm角程度に切る。
・硬い材料は1cm角程度に切る。
・葉物類は2cm幅程度に切る。
※硬い種は取り除いてください。

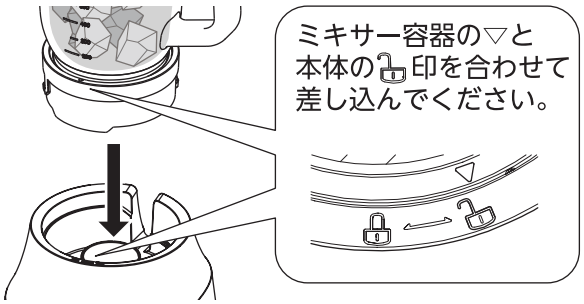
2. 材料をミキサー容器に投入する

・やわらかい材料から順番に入れる。（液体→やわらかい果物や野菜類→硬い果物や野菜類→氷）
※最大容量（1000mL）以上の材料を入れないでください。
※氷を使用する際は、2.5cm角以下の氷を使用してください。
※禁止食材を使用しないでください。





3. ミキサー容器セットを、本体に差し込む

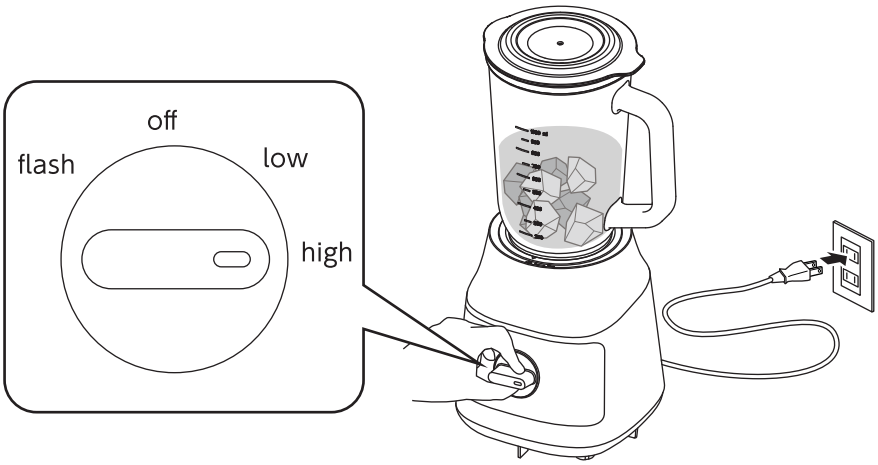


4. ミキサー容器セットを、矢印方向に止まるまで回して取り付ける

※正しく取り付けが行われていない場合、安全装置が働いて動作しません。

5. 電源プラグを差し込み、ダイヤルを回して調理する

- **high　高速運転モード**　氷や野菜や果物を使ってジュースやフラッペやスープを作るときに使用します。
- **low　低速運転モード**　お手入れの時や、運転音を低く抑えたいときに使用します。
- **flash　フラッシュモード**　ダイヤルを「flash」に合わせたときだけ動作し、手を離すと停止します。かくはんしたいときなどに使用します。

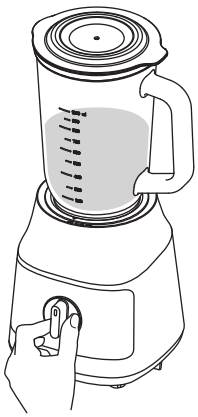


※ダイヤルが「off」になっていることを確認してから、電源プラグを差し込んでください。
※途中で材料を加える場合は、ダイヤルを「off」にして動作が停止したことを確認してからフタを開けてください。
※フタを押さえながら動作させてください。
※連続運転時間は3分以内とし、繰返し使用する場合は30分以上休ませてから使用してください。
※異常な音や振動がした場合、ただちにダイヤルを「off」にして運転を停止し、材料を減らすか水分を追加するなどしてください。

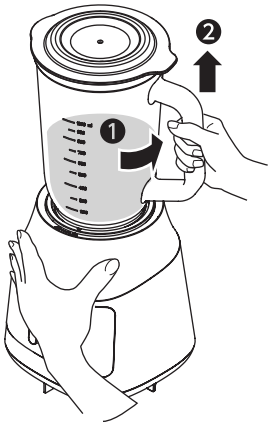
6. ダイヤルを「off」にし、ミキサー容器セットを本体から取りはずし、調理物を取り出す

※ブレードで手や容器をキズつけないよう注意してください。
※ミキサーブレードの回転が完全に停止してからフタを開けてください。

①ダイヤルを「off」に合わせる



②ミキサー容器セットを本体からはずす（→P9）



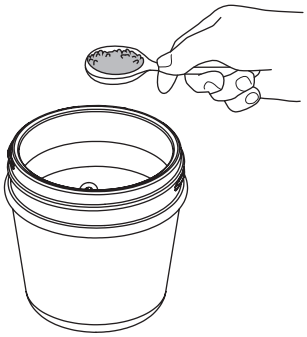
③フタをはずし調理物を取り出す

※調理物が取り出しにくいときは、ゴムベラや付属のマドラーなどを使用してください。

使い方（ミル）

1. 材料をミル容器に投入する

※最大容量（200mL）以上の材料を入れないでください。目安はカップの６分目程度です。
※40℃以上の材料を使用しないでください。
※水けのあるものは、加熱し水分を飛ばし完全に冷ましてから使用してください。
※禁止食材を使用しないでください。



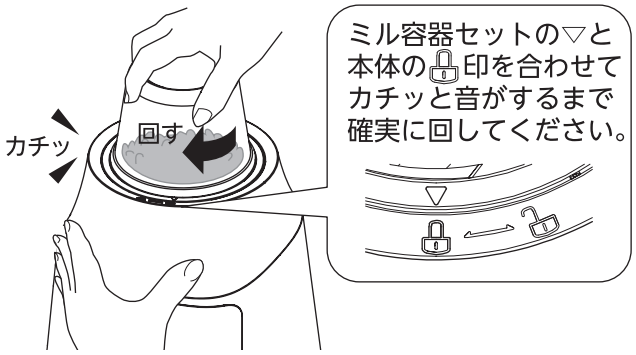
2. ミル容器にミルブレード台を取り付ける

ミルブレード台を矢印の方向に止まるまで回す。
※ブレードで手や容器をキズつけないように注意してください。

3. ミル容器セットを、本体に差し込む

4. ミル容器セットを、矢印方向に止まるまで回して取り付ける

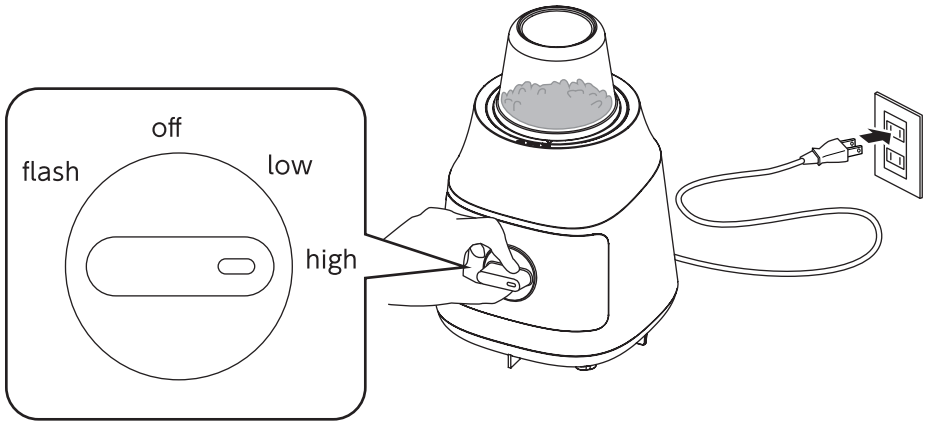
※正しく取り付けが行われていない場合、安全装置が働いて動作しません。



5. 電源プラグを差し込み、ダイヤルを回して調理する

- **high　高速運転モード**　材料を粉砕する時に使用します。
- **low　低速運転モード**　運転音を低く抑えたい時に使用します。
- **flash　フラッシュモード**　ダイヤルを「flash」に合わせたときだけ動作し、手を離すと停止します。かくはんしたい時などに使用します。

※ダイヤルが「off」になっていることを確認してから、電源プラグを差し込んでください。
※連続運転時間は1分以内とし、繰返し使用する場合は2分以上休ませてから使用してください。繰返し使用する場合は3回までとしさらに使用する場合は、1時間以上休ませてから使用してください。
※異常な音や振動がした場合、ただちにダイヤルを「off」にして運転を停止し、材料を減らしてください。
※ドライメニューを調理する場合は、指で折れる程度まで水分を飛ばしてよく冷まし、大きい材料や長い材料は2cm角に切ってください。
※ウェットメニューを調理する場合は、材料を1cm角に切ってください。
最初に flash モードを何回か繰返してから、High モードで調理すると上手く粉砕できます。
※ミル容器を押さえながら動作してください。



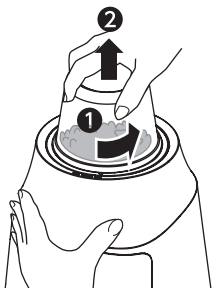
6. ダイヤルを「off」にし、ミル容器セットを本体から取りはずし、調理物を取り出す

※ブレードで手や容器をキズつけないように注意してください。
※ミルブレードの回転が完全に停止してからフタを開けてください。

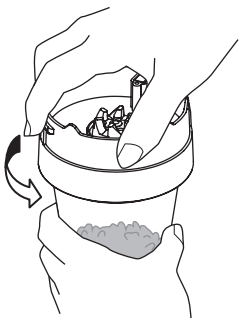
①ダイヤルを「off」に合わせる

※ミルブレードの回転が完全に停止してからミル容器セットを本体からはずしてください。

②ミル容器セットを本体からはずす（→P10）



③ミルブレード台を矢印の方向に回してはずし調理物を取り出す



※ミルブレード台を回すと材料が漏れることがあります。
※ミル容器を下にし、軽くたたいて内側に付着した調理物を落としてください。

レシピ（ミキサー）

●ミキサー容器に材料を入れる際には、液体を最初に入れ、水分の多い材料から順番に入れてください。
※材料が液体に浸っていない場合には、最後に液体を追加してください。
●ミキサー容器に入れる材料は、液体も含めて最小目盛りの200mL以上、最大目盛りの1000mL以下になるようにしてください。
※粘度が高い材料や固い材料の量が多いと、運転が途中で停止する場合があります。
●氷は家庭用の製氷皿で作った氷で2.5cm角以下のものを使用してください。

チョコレートフラッペ

材料
・牛乳氷※（2.5cm 角）9 個
・牛乳 60mL
・バニラシロップ（ガムシロップ）15mL
・ココアパウダー 大さじ 1 杯

作り方
①材料をすべて容器に入れる。
②highモードで60秒～90秒お好みの粗さになるまでかくはんする。
※牛乳氷とは、牛乳を製氷皿で凍らせたもの
※塊が残る場合は、マドラーでかくはんしたり運転時間を調整してください。

バナナスムージー

材料
・氷（2.5cm 角）6 個
・水 100mL
・リンゴ 1/2 個
・バナナ 1 本
・小松菜 1 株

作り方
①小松菜はざく切り、リンゴは2.5cm角程度に切り、バナナは輪切りにする。
②材料をすべて容器に入れる。
③highモードで60秒かくはんする。
※塊が残る場合は、マドラーでかくはんしたり運転時間を調整してください。

抹茶フラッペ

材料
・牛乳氷※（2.5cm 角）9 個
・牛乳 60mL
・バニラシロップ（ガムシロップ）15mL
・抹茶パウダー 大さじ 1 杯

作り方
①材料を全て容器に入れる
②highモードで60秒～90秒お好みの粗さになるまでかくはんする。
※牛乳氷とは、牛乳を製氷皿で凍らせたもの
※塊が残る場合は、マドラーでかくはんしたり運転時間を調整してください。

コーンスープ

材料
・牛乳 400mL
・コーン缶 1 缶（約 400g）
・コンソメ 小さじ 2 杯

作り方
①材料をすべて容器に入れる。
②highモードで30秒かくはんする。

レシピ（ミル）

●ごまや大豆など水分を含む穀物類は、事前にフライパンで乾煎りするなどし、十分乾燥させてから使用してください。

粉末コーヒー

材料
・コーヒー豆 13g

作り方
①材料をすべて容器に入れる。
②highモードで30秒～60秒お好みの粗さになるまでかくはんする。
※連続運転時間は1分以内とし、繰返し使用する場合は2分以上休ませてから使用してください。繰返し使用する場合は3回までとし、さらに使用する場合は、1時間以上休ませてから使用してください。

ふりかけ

材料
・ちりめんじゃこ 12g
・桜エビ 6g
・乾燥わかめ 6g
・ごま 大さじ1

作り方
①材料をすべて容器に入れる。
②highモードで20秒かくはんする。

いりごま

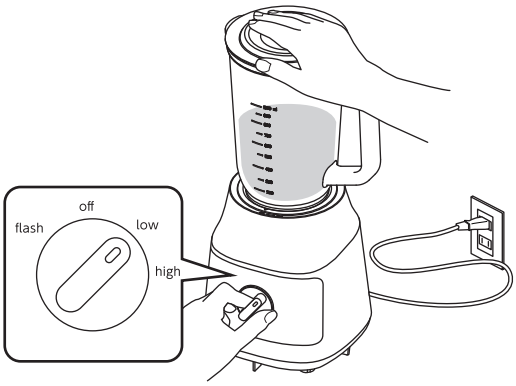
材料
・ごま 20g

作り方
①材料をすべて容器に入れる。
②highモードで20秒かくはんする。

お手入れ方法

■ミキサー容器

1. ミキサー容器のお手入れをする



①ミキサー容器セットに水またはぬるま湯（40℃以下）を
400mL入れ、小さじ 1/3 程度（約1g）の台所用中性洗剤を
加え、フタをして本体に取り付ける。
※洗剤を入れすぎないでください。泡があふれることがあります。
※パッキンを忘れずに取り付けてください。
②ダイヤルが「off」になっていることを確認してから差込みプラグ
をコンセントに差し込む。
③ダイヤルを「low」に合わせ、30秒～2分間運転する。
※汚れの程度により、時間を調整してください。
※フタを押さえながら運転してください。

2. ダイヤルを「off」に合わせ、差込みプラグを コンセントから抜く

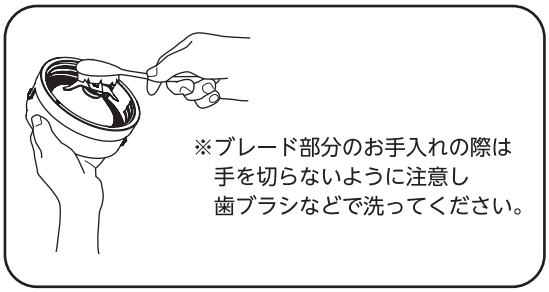
3. ミキサー容器セットを本体からはずす

水（ぬるま湯）を捨て、ミキサーブレード台を取りはずす。（→P9）

4. 水で洗い流す

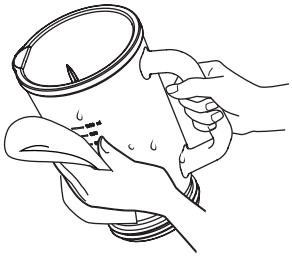
ミキサー容器、ミキサーブレード台をそれぞれ水で洗い流す。

※ベンジン・アセトンなどをよごれ落としとして使用しないでください。
※食器洗浄機や食器乾燥機を使用しないでください。
※ミキサー容器、ミキサーブレード台は、**浸け置き洗いをしないでください。**
※ブレードユニットの裏側には直接水をかけないでください。（裏側に水がかかると故障の原因になります。）
※ミキサー容器に油汚れが残ったときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませたスポンジで洗ってください。



※ブレード部分のお手入れの際は
手を切らないように注意し
歯ブラシなどで洗ってください。

5. 乾いた柔らかい布で水分を拭き取る



■ミル容器

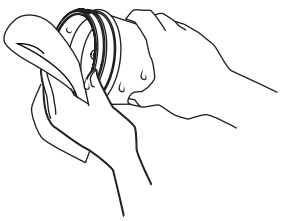
1. 水で洗い流す

ミル容器、ミルブレード台をそれぞれ水で洗い流す。

※ベンジン・アセトンなどをよごれ落としとして使用しないでください。
※食器洗浄機や食器乾燥機を使用しないでください。
※ミルブレード台は、**浸け置き洗いをしないでください。**
※ミルブレード台の裏側には直接水をかけないでください。(裏側に水がかかると故障の原因になります。)
※ミル容器に油汚れが残ったときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませたスポンジで洗ってください。

※ブレード部分のお手入れの際は
手を切らないように注意し
歯ブラシなどで洗ってください。

2. 乾いた柔らかい布で水分を拭き取る



■フタ / マドラー

1. 水で洗い流す

フタ、マドラーをそれぞれ水で洗い流す。

※ベンジン・アセトンなどをよごれ落としとして使用しないでください。
※食器洗浄機や食器乾燥機を使用しないでください。
※汚れが残ったときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませたスポンジで洗ってください。

2. 乾いた柔らかい布で水分を拭き取る

■本体

1. 薄めた台所用中性洗剤を柔らかい布に含ませ、固く絞り汚れを拭き取る
2. 水を含ませ固く絞った柔らかい布でよく拭く
3. 乾いた柔らかい布で水分を拭き取る

樹脂部分のニオイ残りについて

容器セットにニオイがついたときは、容器に定格容量（ミキサー容器：1000mL、ミル容器：200mL）のぬるま湯（40℃以下）を入れ、クエン酸 2～10g を加えてしばらく放置してください。
（ニオイ残りを少なくするため、早めにお手入れしてください。）
※ミル容器は防水仕様ではないので、シンクなど水が漏れても良い場所に置いてください。

樹脂部分の変色について

にんじん、葉菜類を調理するとミキサー容器フタなどの樹脂部分に色素が付着し、変色することがあります。
付着した色素は水洗いしても完全には取れませんが、使用上差し支えありません。
（色素の付着を少なくするため、早めにお手入れしてください。）

故障かなと思ったら

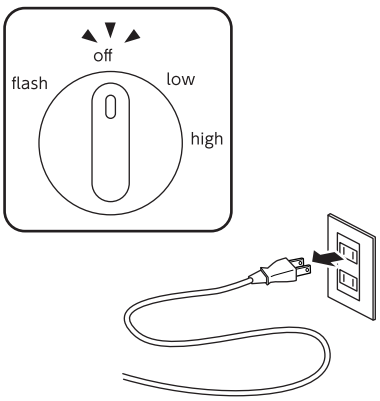
運転しない	電源プラグが抜けている	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	安全スイッチが働いている	容器の向きを確認して、確実に取り付けてください。
	モーター温度検知が働いている	本ページ下部記載の方法で対応してください。
使用中に運転が停止する	材料を入れすぎている	材料を減らしてください。
	禁止材料を使用している	禁止材料を取り除いてください。
	モーター温度検知が働いている	本ページ下部記載の方法で対応してください。
異常音がする 振動が大きい	材料を入れすぎている	材料を減らしてください。
調理物が漏れる	パッキンが正しく取り付けられていない	パッキンの取り付け忘れや、取り付け位置が正しいか確認してください。
	容器とブレード台の取り付けが緩い	ブレード台をしっかり閉めてください。
	フタがしっかりと閉まっていない	フタをしっかりと押し込んでください。

※上記を調べる際は、必ずダイヤルが「off」になっていることを確認してから行ってください。

使用中に運転が止まったときはモーター温度検知が働いています

本製品は、モーターに負荷がかかりすぎた場合、製品の故障を防ぐために自動停止します。
次の手順で復帰させて使用してください。
※そのままの材料で調理を続けないでください。
※スイッチを「off」にしないと復帰しません。必ずスイッチを「off」にしてください。

①スイッチを「off」にし
電源プラグをコンセントから抜く



②材料を半分に減らす。
※ブレードに材料がはさまっていたら取り除く。
（氷は水で流して取り除く）

③30分以上休ませる。
※材料を半分にしても調理が止まるときは、同様の手順でさらに材料を減らすか、液体を足す。

仕様

定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	200W
容量	ミキサー容器：1000mL、ミル容器：200mL
外形寸法	幅 190 ㎜ × 奥行 166 ㎜ × 高さ 370 ㎜
製品質量	2.8kg
電源コード長さ	1m

※商品の仕様は予告なく変更する場合があります。

アフターサービス（必ずお読みください）

1. 保証書の内容のご確認と保管について。
   この商品には保証書がついています。保証書はお買い上げの販売店にて販売店名・お買い上げ日などの記入をご確認の上、内容をよくお読みになり大切に保管してください。
2. 保証期間はお買い上げの日から1年間です。
   保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
3. 保証期間後に修理を依頼されるときは・・・
   お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる製品については、ご要望により有料で修理いたします。
4. 補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 6 年間です。
   補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
5. 修理依頼、消耗品のご購入は、お買い上げの販売店、または「トップバリュお客さまサービス係」にご相談ください。修理品は、持ち込み修理となります。
6. ご使用中に普段と変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止して、点検・修理をお買い上げの販売店、または「トップバリュお客さまサービス係」にご相談ください。
7. アフターサービスについてわからないことは・・・
   アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載の「トップバリュお客さまサービス係」にお問い合わせください。

商品の譲渡・リサイクル品については、保証適用を受けられない場合があります。ご注意ください。

メモなど

カフェミキサー　保証書

持込修理

品　　番		HC-MX101		
※お買い上げ日		年　　月　　日	保証期間	本体１年
※お客さま	ご住所 ご芳名	様　電話（　　）　　ー		
※販 売 店	住　所 店　名	電話（　　）　　ー		

※印欄に記入のない場合は無効になりますので必ずご確認ください。
本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から上記期間中に故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店で無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、商品と本書をご持参・ご提示のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本保証書に記入してある販売店に修理がご依頼できない場合には、下記のトップバリュお客さまサービス係にご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
   （ロ）落下等による故障及び損傷。
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
   （ニ）一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
   （ホ）本書の提示がない場合。
   （ヘ）本書にお買い上げ年月日、お客さま名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
7. 本書再発行はいたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

修理メモ

※この保証書は本書に表示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客さまの法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または下記のトップバリュお客さまサービス係にご相談ください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは「アフターサービス」をご覧ください。

愛情点検　●長年ご使用の「カフェミキサー」の点検を！

このような症状はありませんか？

- ●電源コード・プラグが異常に熱い。
- ●コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- ●異常な音や焦げくさいニオイがする。
- ●その他異常や故障がある。

▶ **ご使用中止**　事故の防止のため、電源プラグを抜き、必ずお買い上げの販売店に点検（有料）を相談してください。

●中国製

販売者 **イオン株式会社**
〒261-8515 千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1
●トップバリュお客さまサービス係
TEL.0120-**30**-1580（10~17時：日曜日は除く）

FSC ミックス 紙 | 責任ある森林管理を支えています
www.fsc.org FSC® 0000000
未来に森を残すため
FSC®認証材および管理原材料からつくられています。